

NEWS RELEASE

www.jogmec.go.jp



独立行政法人 エネルギー・金属鉱物資源機構

問合せ先: 事業開発部 推進課 三上、渡邊 03-6758-8023

広報担当: 総務部 広報課 長田 電話 03-6758-8106

大阪ガス株式会社の豪州ブラウズプロジェクトに係る 出資採択について

JOGMECは、大阪ガス株式会社(以下、「大阪ガス」)が豪州子会社を通じて実施する、西豪州沖合ブラウズプロジェクトにおける権益の取得および開発検討作業等の事業について、出資対象として採択しました。

大阪ガスは、100%子会社である Osaka Gas Australia Pty Ltd が出資する Osaka Gas Browse Pty Ltd (以下、「OGB」)を通じて、BP Developments Australia Pty Ltd との間で、西豪州沖合のブラウズプロジェクト(以下、「本プロジェクト」)の鉱区権益 5%を取得する売買契約を締結いたしました。JOGMEC は、本プロジェクトでの OGB による権益の取得および開発検討作業等の事業を、出資対象として採択しました。

本プロジェクトは、Woodside Energy Pty Ltd(以下、「ウッドサイド」)がオペレーターを務め、概念設計(Pre-FEED)の段階にあります。生産された天然ガスは、同じくウッドサイドがオペレーターを務める陸上の North West Shelf 液化基地へ輸送され、年間約 1,100 万トンの LNG に加工・出荷される計画です。

OGB は、権益保有者として応分の年間約 55 万トンの LNG を取得し、その大部分が我が国向けの安定的な LNG 供給に活用される予定です。日本にとって豪州は、国際情勢が変化する中にあっても政治・経済的にも安定しており、地理的にも近く、チョークポイントを経由しない重要な LNG 供給国です。本プロジェクトが生産開始に至れば、我が国の LNG 安定供給への貢献が期待されます。

また、本プロジェクトでは、生産ガスに含まれる CO₂ を地下に圧入する CCS(Carbon Capture and Storage)が計画されています。JOGMEC による支援は、エネルギー安定供給と環境負荷低減の両立に向けた取組を後押しするものです。

なお、JOGMEC は、2026 年 4 月 1 日に公表した「LNG 等の中長期的な安定供給確保のための新たな取組」に基づくインセンティブ制度の OGB への適用について、大阪ガスと協議しています。本プロジェクトが開発移行する際には、同制度の要件を満たす前提で、適用対象となることを確認しています。

JOGMEC は今後も、エネルギーの安定供給に資する取り組みを支援してまいります。

出資先会社の概要

名称: Osaka Gas Browse Pty Ltd

設立年月日: 令和 8 年 9 月 14 日

代表者: Dann Marian

JOGMEC 出資比率: 対象事業費の 50%を上限に出資予定

本鉱区の概要

パートナーおよび権益比率	Woodside Browse Pty Ltd: 41.27% BP Developments Australia Pty Ltd: 34.33% Japan Australia LNG (MIMI Browse) Pty Ltd: 14.4% GS Energy Australia Pty Ltd: 5% Osaka Gas Browse Pty Ltd: 5%
--------------	---

(注) 上記権益比率は、関係する権益取引の完了後を前提としています。

採択の内容

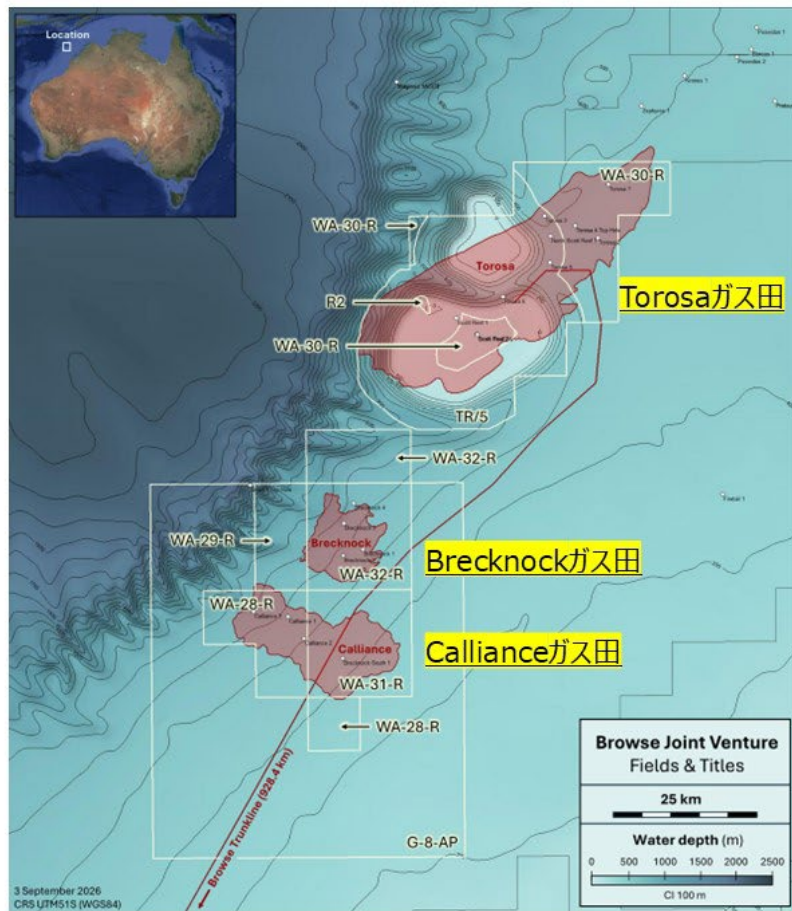
採択年月日 : 令和 8 年 9 月 16 日

採択理由: 本事業については、(1)政策的事項、(2)技術的事項、(3)経済的事項、(4)事業実施関連事項、(5)事業リスク関連事項等の観点から構成される JOGMEC の採択審査基準を満たすと判断されることから、出資対象事業として採択することとした。

なお、本件の採択に際しては、経済産業大臣と協議し、同意を得ている。

本採択は、規制当局の承認等を条件としている。

【参考: 鉱区位置図】



参考

LNG 等の中長期的な安定供給確保のための新たな取り組みについて(2026 年 4 月 1 日)

(URL) https://www.jogmec.go.jp/news/release/release_01269.html